

近畿支部建設部会

1. 近畿支部建設部会の活動紹介

科学創造立国の精神のもと、科学技術の普及、市民活動への貢献を目指し、建設部門技術士が互いに切磋琢磨し、社会に貢献しようという目的で活動を行っている。特に、NPO法人都市災害に備える技術者の会と連携し災害時へ対応すべく組織の確立を目指している。又、見学会や研修会を数多く開催し、是近の建設業界を取巻く環境の理解に努め、技術士の社会的地位向上を目指している。

2. 会員数、分野

会員数：113名

専門分野：土質及び基礎、鋼構造及びコンクリート、都市及び地方計画、河川、砂防及び海岸・海洋、港湾及び空港、電力土木、道路、鉄道トンネル、施工計画、施工設備及び積算、建設環境、化学、農業、上下水道、情報工学、応用理学、機械、金属、衛生工学、森林、水産等

各見学会・研修会の状況

神戸空港建設工事 京奈新線建設工事 唐招提寺平成大修理 中之島新線建設工事 ISO研修会 神戸～大阪洋上セミナー 薬師寺



近畿支部防災研究会の活動状況

(社)日本技術士会による 平成16年台風23号近畿災害 現地調査及び提言(近畿支部防災研究会)

台風23号 進路と被害
(平成16年10月20日近畿に襲来)

日本技術士会の対応

本部 防災会議

近畿支部 災害対策会議(防災研究会)

現地調査団派遣の決定

現地調査団

団長 福岡 悟(防災研会長、建設)
副団長 石川浩次(応用理学、建設)
他団員4名

田山川流域(豊岡市など)災害状況調査(12月4日、5日)

- ・河川災害の調査
- ・土砂災害の調査
- ・道路構造物被害の調査
- ・住民災害と避難状況の調査
- ・情報伝達の調査



破堤による浸水区域図



豊岡市立野地区 破堤による浸水状況



養父市九鹿地区のり面崩壊



田山川流域コウノトリの生息地

社会へ向けての提言

- 田山川にコウノトリと共生の遊水地の設置を推進
- 田山川には治水ダムが必要
- 普段の水防演習と市民が利用できる「ハザードマップ」の作成
- 危険渓流地調査から「ハザードマップ」の作成までの「地域防災計画」策定
- 新たな危険急傾斜地及び地すべり地の見直し調査の実施及び地域防災計画の策定
- 建設中道路のり面の維持管理基準の整備
- 建設中道路の防災点検の常時実施及び「防災カルテ」の適用
- 避難勧告・避難指示に関連した改善策
- 自主防災組織の立ち上げと防災教育の普及実践

技術士、一般への報告会開催

(平成17年1月31日)
・大阪で開催の報告会には、報道各社も参加。

関係自治体への報告と提言
(平成17年2月～3月)

・豊岡市のほか、国土交通省近畿整備局、大阪府河川局、兵庫県等へ、調査、提言内容を報告。

詳細は、日本技術士会近畿支部防災研究会URL
<http://www.ipej-kin-k-bosai.jp/> 参照。



平成17年2月12日読売新聞夕刊記事



技術士 CPD 中央講座
「地震防災マネジメント」会場風景



近畿圏の減



(社)日本技術士会

各専

各

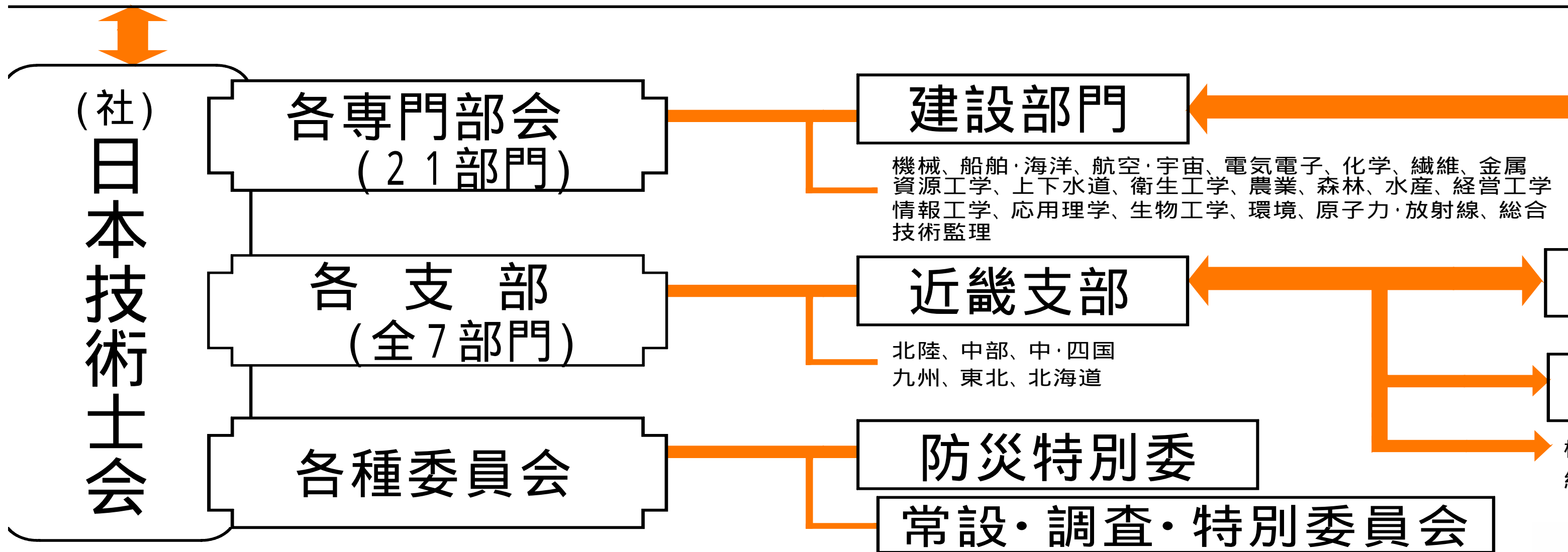
各

(社)日本技

(社)日本技術士会は技術士制わが国で唯一の技術士による公 技術士にはコンサルタント、人達があり、21の技術部門、評価等を中心とする業務分野

近畿圏の減災・防災ネットワーク づくり推進会議

〔市公 民
学 共 団 体
会 会 協 会〕



（社）日本技術士会とは

（社）日本技術士会は技術士制度の普及、啓発を図ることを目的とし、技術士法により明示されたが国で唯一の技術士による公益法人として設立され2006年には創立55周年を迎えます。技術士にはコンサルタントとして自営する人、コンサルタント企業及び各種企業に勤務している、達があり、21の技術部門にわたって、高度の専門的応用能力を必要とする事項の計画、設計、評価等を中心とする業務分野で活躍しています。

技術士の技術
部門別分布

情
経営 2%
衛生 3%

市民 (個人・団体)
 公共団体 (国・地方)
 学会・協会 (個人・団体)

NPO法人・NGO



電気電子、化学、繊維、金属
 農業、森林、水産、経営工学
 環境、原子力・放射線、総合

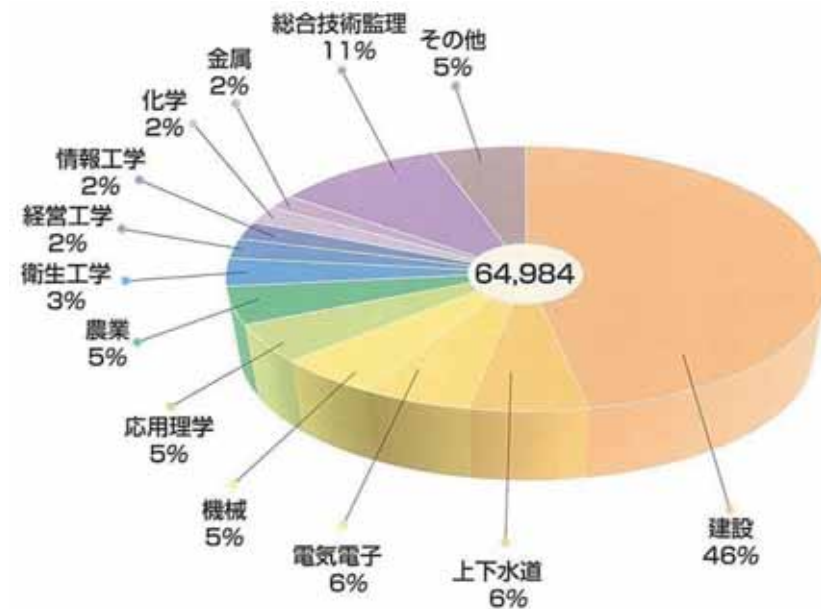
建設部会

防災研究会

機械システム、化学、情報、食品、繊維
 経営工学、環境、上下水道、業務研究会

特別委員会

技術士の技術
 部門別分布



※技術士登録部門数の内訳 (2005年3月末現在)

NPO法人
都市災害に備える技術者の会

この組織は阪神・淡路大震災の経験をふまえ、土木・建築・都市計画の専門家・実務家・技術士及び幅広く技術に関心を持つ者が、一般市民に対して災害の予防から始まり、災害発生後およびその後の対処法まで含めた一貫性をもった対応への相談および対策の提案をするなどの防災・減災に関する活動を行い、安全な地域づくりに寄与することを目的としています。

東海・東南海・南海地震との比較 (同時発生の問題)

- 別々に発生
- 同時発生、ケース1 (3つの地震の和?)
- 同時発生、ケース2 (はるかに大きくなる?)

同時地震 >> 東海・東南海

行政防災ネットワークの構築

研修会

WEB広報

宅地耐震化推進事業への貢献

地震前
 宅地が3m左へ滑動

地震後

http://toshisaigai.net/

理事長 笹山 幸俊

事務局 〒651-1432 兵庫県西宮市すみれ台3丁目1番地
 有限会社太田ジョリサーチ内
 TEL.078-907-3120 FAX.078-907-3123

